

砂浜は国土保全・環境・利用の観点から重要

防護：波を減衰させ、高潮等の災害からの人命・財産の保護
環境：多くの生物の住処であり、美しい景観を構成
利用：地域の文化・歴史・風土形成やレジャー・スポーツの場

砂浜管理の課題

侵食が著しい
砂浜が多く存在

・我が国砂浜は4,800kmと長大であり、全国の砂浜の状況の把握できていない。
・海岸保全施設として砂浜が管理されていない。
・侵食による影響が深刻となってから侵食対策を実施するなど後追いつ的な対策を実施している。
・気候変動による海面上昇等が砂浜に及ぼす影響が十分に把握できていない。等

砂浜の管理の基本方針： 日本国土を俯瞰した予防保全型砂浜管理

実施すべき施策

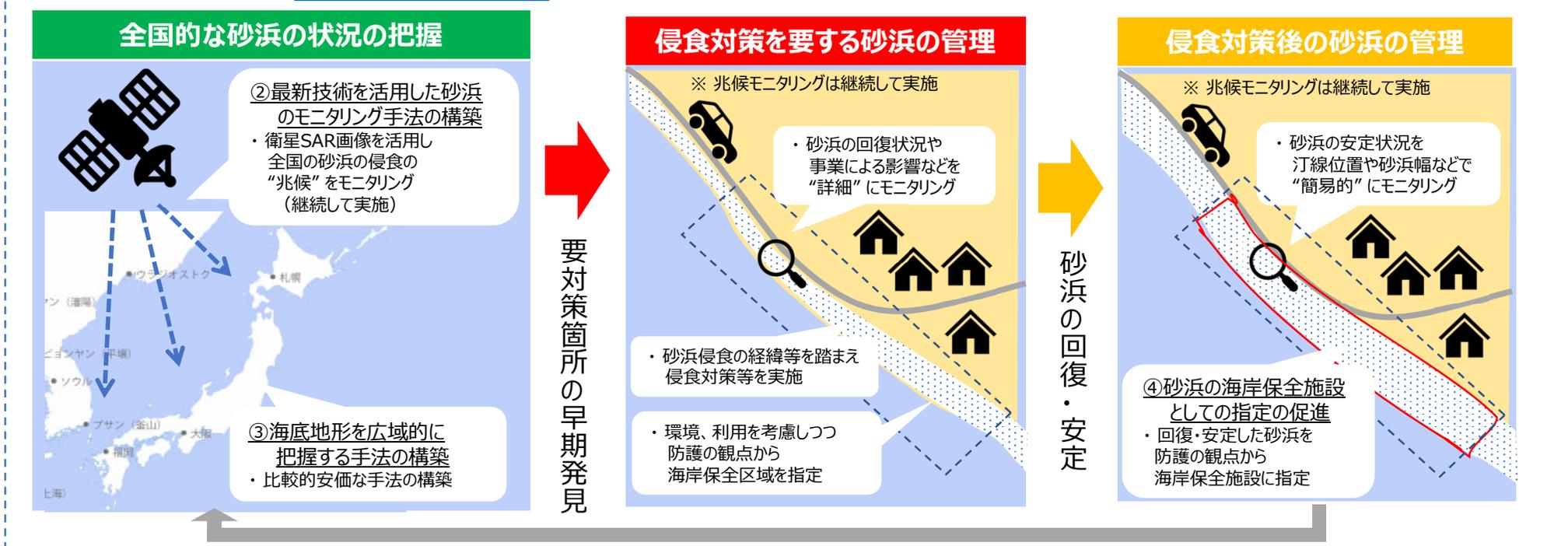
- ① 順応的砂浜管理の実施
- ② 最新技術を活用した砂浜のモニタリング手法の構築
- ③ 海底地形を広域的に把握する手法の構築
- ④ 砂浜の海岸保全施設としての指定の促進
- ⑤ 砂浜の予防保全対策の推進
- ⑥ 気候変動による海面上昇等の影響を考慮した砂浜管理

各施策の展開イメージ

① 順応的砂浜管理の実施

体制づくり、
技術開発等

- ⑤ 砂浜の予防保全対策の推進（財政的支援等）
- ⑥ 気候変動による海面上昇等の影響を考慮した砂浜管理



環境・利用に関する今後の取組

砂浜の環境・利用の課題の抽出や分析は十分ではないため、最終とりまとめに向けて更に議論を深める。
（現時点で明らかとなった実施すべき施策は右記のとおり）

現時点で明らかとなった実施すべき施策

- ① 環境・利用に配慮した砂浜管理
・実効性のある環境調査手法の構築
・砂浜の環境・利用面の価値の評価手法の構築
・砂浜の環境・利用に関する情報を共有できる環境整備の検討
- ② 地域と一体となった砂浜の利活用
・地域と一体となった振興策の推進
・海岸協力団体の活動の活性化